

第一三共ヘルスケア・レディース 2021
第 29 回 北海道レディース卓球大会申込み について

この大会は道卓へは「支部事務局が取りまとめて行います」
ので、ご面倒でも次のように行いますので、よろしくお願いします。

1 申込シメキリ 令和 3 年 6 月 2 5 日 (金)

2 参加料 大会当日納入になっています。

3 申込先 【函館卓球協会 事務局】

0 4 2 - 0 9 1 4 函館市上湯川町 2 9 3 - 3 8

林 敏 雄

TEL・FAX 0 1 3 8 (5 7) 2 0 6 9

携 帯 0 9 0 - 2 0 7 6 - 3 4 6 3

・不明な点、ご相談があれば、事務局までお問い合わせください。

支部長 各位

北海道卓球連盟
会長 平 公夫

第一三共ヘルスケア・レディース2021
第29回北海道レディース卓球大会

- (1) 名 称 第一三共ヘルスケア・レディース2019 第29回北海道レディース卓球大会
- (2) 期 日 2021年7月22日(祝木) 9:00～
- (3) 会 場 札幌市美香保体育館 札幌市東区北22条東5丁目 ☎ 011-741-1972
地下鉄南北線「北24条駅」3番出口 徒歩10分
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 北海道卓球連盟
- (6) 協 賛 第一三共ヘルスケア株式会社
- (7) 競技種目 団体戦(3ダブルス)
- (8) 試合方法 A・B・Cのクラス別
各クラスとも前年度の成績を基に、4～5チーム編成のリーグ戦とする。
原則2点先取とするが、参加数によって変更も有る。
監督1名、コーチ1名、選手6～8名。(コーチなし可、選手の監督・コーチ兼任を認める。)
- (9) 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。(服装は主たる色が白で無い事=27.9.1適用開始)
②大会使用球 JTTA公認プラスチック球:40mm ホワイト※ニッタク、
ヴィクタス(VP40+)、ヤサカ(AB40+)、タマス(バタフライ・R40+)
③ゼッケンは、2021年度(公財)日本卓球協会指定のものであること。
④相互審判で行う。
⑤大会当日6名に満たない場合はオープン参加となる。
(イ)5名=3番は5人目の選手と1・2番の出た選手。(ロ)4名=3番は1・2番を組み替える。
- (10) 参加資格 ①2022年4月1日迄に30歳以上に達した女性で、(公財)日本卓球協会登録者であること。
②チーム編成は支部が認めれば所属、他支部との混成でのチーム編成を認める。
(チーム責任者の支部から申し込むこと)
- (11) 参 加 数 ①支部参加数に制限なし。
②参加が2チーム以上の場合、強者から順に支部内での順位をつけて申込みと。
(希望のクラスがあれば記入のこと。)
- (12) 参 加 料 団体1チーム 6,600円
- (13) 申込方法 各支部取りまとめの上、下記北海道卓球連盟宛に申し込むこと。
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
北海道立総合体育センター内
北海道卓球連盟 事務局 ☎ 011-823-2651 / Fax011-823-2652
参加料は、大会当日受付時納入のこと。
- 振込先: 北洋銀行/豊平支店 普通 No0752980 北海道卓球連盟
北海道銀行/行啓通支店 普通 No0537053 北海道卓球連盟
- (チームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各支部事務局が取りまとめで行うものとする。)
- (14) 申込締切 2021年7月2日(金) 必着のこと
- (15) そ の 他 新型コロナウイルス感染症防止策ガイドラインを熟読ください。無観客とする。
体育館駐車場が狭い為、公共交通機関をご利用下さい。
車で来館の際は駐車場係りの指示に従って下さい。

**第29回北海道レディース卓球大会
参加申込書**

前回出場	ブロック
希望	クラス

支 部 名 _____
 チーム 名 _____ ※混成は自由
 責任者名 _____
 住 所 _____



	氏 名	生 年 月 日	年 齢	支 部	所属チーム
監 督					
コーチ					
選手1					
選手2					
選手3					
選手4					
選手5					
選手6					
選手7					
選手8					

★監督・コーチが、選手を兼ねる場合は、選手の欄にも書いて下さい
 ★初出場のチームは必ず希望のクラスを記入してください

**第29回北海道レディース卓球大会
参加申込書**

前回出場	ブロック
希望	クラス

支 部 名 _____
 チーム 名 _____ ※混成は自由
 責任者名 _____
 住 所 _____



	氏 名	生 年 月 日	年 齢	支 部	所属チーム
監 督					
コーチ					
選手1					
選手2					
選手3					
選手4					
選手5					
選手6					
選手7					
選手8					

★監督・コーチが、選手を兼ねる場合は、選手の欄にも書いて下さい
 ★初出場のチームは必ず希望のクラスを記入してください

健康状態申告書 及び 確認書

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。
所属チームの責任者は、まとめて提出をお願いします。

選手・監督・大会役員 (大会参加の区分を○印)				
◎氏名	(歳)	◎所属名	◎(男・女)	
◎住所		◎連絡先(携帯等)		
◎体温測定月日(大会当日)	月	日	午前 時 分	◎(体温 度)

大会開催時に守っていただく項目です。確認と了承の意味で①印をつけてください。
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加をお断りいたします。

1. 本日より過去2週間において

- ☐ 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- ☐ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- ☐ 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

2. 留意事項

- ☐ 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスク(不織布)を着用する。※マスクの予備持参
- ☐ こまめな手洗い(30秒以上)と手指消毒を心がける。(自分専用のタオルを使用する)
- ☐ 他の参加者との距離は2m以上を確保する。また試合前後の握手はしない。
タオルは、卓球台にかけない。(タオル・飲物は後方に置く。)
- ☐ 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- ☐ 飲食は指定された所で周囲の人となるべく距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ☐ ミーティングにおいても、三つの密(密集・密接・密閉)を避ける。
- ☐ ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いいたします。
- ☐ 大会参加後2週間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から北海道卓球連盟事務局へ速やかに報告する。

※大会期間中は、大会本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となる場合があります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管いたします。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供いたします。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄をいたします。

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるよう開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、当面の間、無観客とする。
※所属チームの監督・コーチ・引率教員の内 1 名までの帯同を認める。(男女別)
上記の帯同者がいない選手 1 名は、帯同者 1 名のみ認める。
- 4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用(不織布)を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を事前に記入し、会場入り口で受付に提出)
- 2、大会会場入り口にて、マスク等(不織布)の準備、手指消毒する。
- 3、マスク(不織布)は、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。(観覧席又はデッキを待機所とする)
- 5、朝の練習は当面の間中止する。※状況を見て練習可能の場合、要項・ホームページで通知する。
- 6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。
指定場所があればそれに従う。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、審判カゴにあるペーパータオル等で拭く。